



Robert Schumann: Complete Symphonic Works, Vol. IV

aud 97.717

EAN: 4022143977175

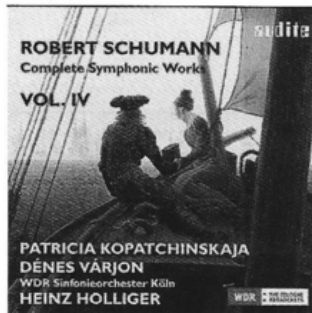


MJ (Ikuo Tsunoda - 01.06.2016)

Zeitungs Rezension siehe PDF!

Classic & New Sound Review by TSUNODA Ikuo

MJ 2016.6 角田



パトリツィア・コパチンスカヤ (vn), デーネシュ・ヴァーリオン (pf), ハイנטツ・ホリガー (指揮), ケルンWDR交響楽団

キングインターナショナル/Audite AU-97717 オープン価格

シューマン/ヴァイオリン協奏曲, ピアノ協奏曲

ドイツのオーディエテ・レーベルは、ハイנטツ・ホリガー指揮、ケルンWDR交響楽団によるシューマンの交響曲と管弦楽曲を、全曲録音するシリーズを展開している。本アルバムはその4枚目で、世界が目にする若手の女性ヴァイオリニスト、コパチンスカヤと、ピアニストにヴァーリオンを迎えての協奏曲集である。ヴァイオリン協奏曲で感激するのは、情熱的でエネルギッシュな演奏。録音は、オケの各パートが鮮明に分離するような解像度の高さを狙うので

はなく、弦楽パートはとても自然で、素晴らしく豊かな響きを示す。木管楽器の響きを重視していることも理解できる。これとは逆に、オケの中央に弦を弓で弾くようすを鮮明にしたコパチンスカヤがくっきりと定位し、巧みなボウイングを引き立てている。解像度は高いが、けっして音は細身になってはいない。聴きどころは、格別に緻密で熱のこもった名演の第2楽章。ピアノ協奏曲では、一音一音を際立たせているかのような、美しい響きに魅了される。